



福岡医発第 942 号 (地)
令和 6 年 6 月 24 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

公益財団法人日本学校保健会主催研修会等のお知らせ

今般、標記の件につきまして、下記のとおり日本学校保健会より福岡県学校保健会を通じて周知依頼がありました。

つきましては、貴会所属の学校医への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 研修会

- 「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会（オンデマンド開催）
- 学校保健研修会（東京都開催）（令和 6 年度文部科学省補助事業）

2. 開催要項

別添の開催要項のとおり

3. 申込

研修会の参加申込については、日本学校保健会が運営する学校保健ポータルサイト (<http://www.gakkohoken.jp/>) から直接行っていただきますようお願いいたします。

小郡三井医師会より

学校保健担当理事 田中英二
会長 島田昇二郎

公印省略

6 福学保第 2 8 号

令和 6 年 6 月 1 7 日

公益社団法人福岡県医師会長 殿

福岡県学校保健会

会長 蓮澤 浩明

公益財団法人日本学校保健会主催研修会等のお知らせ

このことについて、下記のとおり公益財団法人日本学校保健会から案内がありましたので、お知らせします。

記

1 研修会

- 「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会（オンデマンド開催）
- 学校保健研修会（東京都開催）（令和 6 年度文部科学省補助事業）

2 開催要項

別添の開催要項のとおり

3 申 込

標記研修会への参加に当たっては、学校保健ポータルサイトから直接お申し込みください。

日学保第98号
令和6年6月14日

都道府県・指定都市学校保健（連合）会 御中
都道府県・指定都市教育委員会 学校保健主管課 御中

公益財団法人 日本学校保健会
会 長 松 本 吉 郎
(公 印 省 略)

令和6年度 公益財団法人 日本学校保健会特別セミナー
「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会（オンデマンド開催）
周知について（依頼）

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、主に学校関係者を対象に、いわゆる「スマホ依存」に代表されるインターネット依存症等への理解とその課題解決を図ることを目的に本講習会をオンデマンド開催いたします。

皆様にはご多用のところ誠に恐れ入りますが、本講習会の開催要項等を別途添付いたしますので、貴管下内の学校等関係機関へご周知くださいますよう、お願い申し上げます。

本研修会の参加申し込み方法については、開催要項に記載しております。

なお、ご不明な点等がございましたら下記担当までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

記

配信期間 令和6年7月1日（月）～ 令和6年9月30日（月）

申込受付期間 令和6年6月17日（月）～ 令和6年9月30日（月）

以上

《本件照会先》公益財団法人 日本学校保健会（担当：石山）
TEL：03-3501-0968 FAX：03-3592-3898
E-mail：ishiyama@hokenkai.or.jp

公益財団法人日本学校保健会 特別セミナー
令和6年度「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会（オンデマンド開催）
開催要項

1 目 的

公益財団法人日本学校保健会で令和元年度に実施した「メディアリテラシーと健康行動に関する調査」（高2対象：44都府県86校8,451名）の報告書（令和3年3月発行）によると、「平日1日当たりのインターネットの利用時間」は、男女ともに「約2～3時間」が最も多く約45%でしたが、「6時間以上」が男子12.9%、女子10.2%でした。また、ゲームを利用している時間は、男子で「約1時間」が最も多く31.6%、次いで「約2～3時間」26.9%、「6時間以上」は3.7%、「不使用」9.3%でした。女子では、「不使用」が最も多く40.5%、次いで「約30分未満」28.4%で、「6時間以上」は1.0%でした。同調査では、テレビの視聴時間が短くなっている反面、SNSやゲームなどに没頭する子供たちが多いことがわかります。これらスマートフォンを代表するインターネット端末の普及は、睡眠不足などの健康課題のほか、ネットによるいじめをはじめ、引きこもりや不登校の要因になるという指摘もされています。

そこで、日本学校保健会では、主に学校関係者を対象に、いわゆる「ゲーム依存」に代表されるインターネット依存等への理解とその課題解決を図ることを目的に本講習会を開催します。

2 主 催 公益財団法人日本学校保健会

3 対 象（申込・視聴：無料）

小・中・高・特別支援学校（含私立）の管理職・教諭・養護教諭等学校関係者、学校医、学校歯科医、学校薬剤師 等

4 配信期間 令和6年7月1日（月） ～ 令和6年9月30日（月）

5 申込受付期間 令和6年6月17日（月） ～ 令和6年9月30日（月）

6 申込方法（事前申込制：学校保健ポータルサイト）<https://www.gakkohoken.jp/>

① 上記webサイトにある本講習会の参加申込ページへアクセスする

② 申込フォームに必要事項を入力し、送信する

③ 登録したE-mailアドレスへ返信メールが届くと、受付完了

注1)必ず返信メールが受け取れるE-mailアドレスでご登録をお願いします。

注2)届いた返信メールの転送・複写・譲渡等を禁じます。

7 内 容（予定）

（1）講 演①（60分）「ゲーム・ネット依存の実態と対応」

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 名誉院長 樋口 進 先生

（2）講 演②（60分）「子供の健康とスマホ・ゲーム依存 夏休みの注意点など」

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡子 先生

《本件照会先》公益財団法人 日本学校保健会（担当：石山）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL：03-3501-0968 FAX：03-3592-3898 ishiyama@hokenkai.or.jp

日 学 保 第 9 9 号
令和 6 年 6 月 1 4 日

都道府県・指定都市学校保健（連合）会 御中
都道府県・指定都市教育委員会 学校保健主管課 御中

公益財団法人 日本学校保健会
会 長 松 本 吉 郎
(公 印 省 略)

令和 6 年度 文部科学省補助事業
学校保健研修会 東京都開催
開催要項の送付について（依頼）

時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業の推進に格別のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、別紙要項のとおり東京都にて標記研修会を開催いたします。ぜひ、この機会に多数の方々にご参加いただきたく、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴管内の学校をはじめ関係機関への周知等、ご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、本研修会の参加申し込み方法は、開催要項に記載しております。

皆様には大変お手数をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

記

日 時 令和 6 年 8 月 2 0 日（火） 会場 12：15 開会 13：15 閉会 16：05

会 場 イイノホール（東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階）

以上

《本件照会先》公益財団法人 日本学校保健会 担当：石山
TEL：03 - 3501 - 0968 FAX：03 - 3592 - 3898
E-mail：ishiyama@hokenkai.or.jp

令和6年度 文部科学省補助事業
学校保健研修会 開催要項
東京都開催

1 目的

学校保健に関する情勢等を踏まえ、喫緊の課題や取組等に関する普及啓発

2 主催 公益財団法人 日本学校保健会

3 日時・会場・定員

日時：令和6年8月20日（火） 会場 12：15 開会 13：15 閉会 16：05

会場：イイノホール（東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階）

定員：400人 ※申込み先着順・定員に達し次第、締切

4 参加対象 管理職、保健主事、養護教諭、一般教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師 教育委員会関係者 等

5 参加申込方法（参加無料・要予約）

下記のポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申込ください。

【学校保健ポータルサイト：<https://www.gakkohoken.jp/>】

6 内容

（1）行政説明 「保健管理の在り方（疾病の管理）」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 堤 俊太郎 先生

（2）講演 「てんかんに対する理解と対応」（仮題）

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 講師 伊佐早 健司 先生

（3）質疑応答

○タイムスケジュール

12:15	13:15	13:30	14:00	14:15	15:45	16:05
開場	開会	行政説明 30分	休憩	講演 90分	質疑 応答	閉 会

7 備考

（1）お申込いただくと、自動返信メールにて入場コードが送付されます。当日の受付時に使用いたしますので、入場コードは印刷してお持ちいただくか、スマートフォン等でご提示いただくようお願いいたします。

（2）本研修会は開催後に準備ができ次第、下記のポータルサイト「学校保健」にてオンデマンド配信を予定しております。【学校保健ポータルサイト：<https://www.gakkohoken.jp/>】

参加無料 要予約

主催：公益財団法人 日本学校保健会

令和6年度文部科学省補助事業

学校保健研修会 東京都開催

2024年8月 20 日(火) 開場 12:15 開会 13:15 終了 16:05

イイノホール 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階



東京メトロ 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関」駅 C4 出口直結
東京メトロ 丸ノ内線 「霞ヶ関」駅 B2 出口 徒歩 5 分
東京メトロ 銀座線 「虎ノ門」駅 9 番出口 徒歩 3 分
東京メトロ 有楽町線 「桜田門」駅 5 番出口 徒歩 10 分
JR 山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、
都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ 「新橋」駅 徒歩 10 分
都営地下鉄 三田線 「内幸町」駅 A7 出口徒歩 3 分

参加対象：管理職、保健主事、養護教諭、一般教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師
教育委員会関係者 等

募集定員：400 人(申込先着順・定員になり次第締切)

内 容：(1)行政説明 「保健管理の在り方(疾病の管理)」

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 学校保健対策専門官 堤 俊太郎 先生

(2)講 演 「てんかんに対する理解と対応」(仮題)

聖マリアンナ医科大学 脳神経内科 講師 伊佐早 健司 先生

(3)質疑応答

【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申してください。

<https://www.gakkohoken.jp/>

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当:石山

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー 6 階

TEL : 03-3501-0968/FAX:03-3592-3898 E-mail:ishiyama@hokenkai.or.jp